

つま先立ち

★息を吐きながら つま先立ち
★かかとを上げ下げ
10回を目安にやってみよう!!

フリビを見ながら...フットステップ!!
家事の合間に...フットステップ!!

家のできることから始めてみましょう。
います。
今よりも少しも少なく身体を動かすことが推奨されて
強度や量を調整し、可能なものから取り組む
対する3番目の危険因子であると言われています。

身体活動・運動の不足は、喫煙、高血圧に次いで死亡に
対する3番目の危険因子であると言われています。

- ・ 休日は家族で外遊びを楽しもう
- ・ 座りっぱなしの時間をへらそう
- ・ ながら運動を取り入れよう

毎日運動プラス10分
身体活動・運動

塩分マイナス3g

・ 料理をする際、薄味調理を意識しよう。
・ 栄養成分表示を確認し、コツコツ減塩しよう。
(食べる頻度を減らす・一度に食べる量を減らす)

【参考】成人の食塩摂取量の一日の目標値:7g以下

【食品等に含まれている塩分量(例)】

ふりかけ 1食分 (個包装) 塩分0.2g	購入する際 確認してみよう!	栄養成分表示(1袋60g当たり)
食パン(6枚切り1枚) 塩分0.7g	ウインナー1本 塩分約0.4g	エネルギー 340kcal
ソーシ大さじ1	すもめ1枚 塩分約2.3g	たんぱく質 2.4g
みそ汁1杯 塩分1.2g~1.5g	納豆のたれ 塩分約0.5g~0.7g	脂 質 21.6g
梅干し1粒 塩分約2.2g	しょうゆ大さじ1/2杯	炭水化物 34.0g
しょうゆ大さじ1/2杯	たくあん3切	食塩相当量 0.7g
カップ麺1食分 塩分約5.0g	ポテトMサイズ(135g) 塩分0.8g	
ポテトチップス1袋(60g) 塩分0.6g	麺類の汁 塩分約3g	
麺類(麺+汁) 塩分7.0~9.0g		

歯・口腔

・ 大人も子ども食後に歯みがき!
・ フタルフロスなども使おう
・ 自分の歯と口に関心を持とう
・ かめカメプラス5回!

しっかりと噛んで食後は歯みがき
しっかりと噛んで食後は歯みがき

歯の面に対して直角(90°)にあてる。
えびんを持つように軽く持つ

歯の裏や歯ぐきの境目は、斜め(45°)にあてる。

夜は特に丁寧に

目標は ひとくち 30回!

栄養・食生活

・ 栄養バランスのよい食事を心がけよう
・ 食を選択する力を身に付けよう (飲み物やおやつも含む)
・ 適正体重を把握・維持しよう

毎日野菜プラス100g

・ 1度の食事で野菜料理を1~2品取り入れよう。
・ 加熱し、かさを減らしてたくさんの野菜を摂ろう。

【参考】成人の野菜摂取量の一日の目標値:350g

【野菜の重量(例)】

ほうれん草のお浸し 小鉢1皿 70g	トマト大 1/2個 100g	筑前煮小鉢1皿 80g
加熱した野菜片手一杯 120g	生野菜両手一杯 120g	

喫煙

たばこは百害あって一利なし

・ たばこは吸わない・吸わせない
・ 職場ぐるみで禁煙にチャレンジしよう
・ 禁煙外来に行こう

ニコチン 依存性が高く、数十種類の発がん性物質を含む。
一酸化炭素 血液の酸素運搬能力が低下し、体内が酸素不足に陥る。

たばこの煙には約5,300種類の化学物質が含まれており、喫煙者が吸っている煙(主流煙)よりもたばこから出る煙(副流煙)の方が、有害物質が多く含まれています。

禁煙により、たばこに費やしていたお金や時間を他のことに使えるようになります。禁煙のメリットについて一度考えてみましょう。

越前市健康づくり計画

～幸せな100年人生を支える健康長寿に取り組む～

基本目標 意識的に健康づくりを実践し、自然に定着することで、健康寿命の延伸を図る

計画の期間 令和6年度～令和11年度(6年間)

基本方針

(1) 生活習慣病対策

☆5つの行動指針

- 1 栄養・食生活: 毎日野菜プラス100g 塩分マイナス3g
- 2 身体活動・運動: 毎日運動プラス10分
- 3 歯・口腔: しっかりと噛んで食後は歯みがき
- 4 喫煙: たばこは百害あって一利なし
- 5 休養・睡眠: しっかりと休養、目覚めすっきり

☆定期的な健診受診

- ・ 年に1度は歯科も含めた健診・がん検診を受けることを習慣にしよう
- ・ 若い時から自分の健康状態をチェックしよう

休養・睡眠

睡眠不足は 飲酒運動と同じ!?

睡眠不足は心身の疲労に加え、作業効率や生産性が低下したり、事故などのリスクを高めると言われています。人が十分に覚醒して作業が行えるのは起床後12~13時間が限界で、起床後15時間以上では酒気帯び運動と同じ程度、起床後17時間を過ぎると飲酒運動と同じ作業能率まで低下すると言われています。

(健康づくりのための睡眠指針2014、正誤表より)

・ ワークライフバランスを実現しよう
・ 自分に合ったストレス解消法を見つけてよう
・ 早寝・早起きをこころかけよう

しっかりと休息、目覚めすっきり

☆定期的な健診受診

・ 年に1度は歯科も含めた健診・がん検診を受けることを習慣にしよう
・ 若い時から自分の健康状態をチェックしよう

まずは、昨年からのカラダの変化を確認しよう!

健康診断の結果

体重 血糖 血圧 BMI 腹囲... どうか?

食生活、運動習慣、間食等を見直しましょう

裏面へ続く



- ・家族や友人と食事を楽しもう
- ・周りの人の様子に気づいて声をかけ合おう
- ・日頃から相談できる相手を持とう
- ・生きがいや役割を持とう

☆こころの健康づくり

- ・毎年健診を受けて早めに治療しよう
- ・かかりつけ医と一緒に病気のコントロールを

☆医療との関わり

私の健康づくり計画

意識的に健康づくりを実践しよう！

～こんな自分になりたい～

- 例 ・山登りができるようになる
- ・朝の目覚めがスッキリしている



～今日から取り組むこと～

- 例 ・毎朝ラジオ体操をする
- ・夜のスマホは30分でやめる



▲健康づくり計画



歯ブラシや歯間ブラシ・フロスを使って、口の中を清潔に保ちましょう。

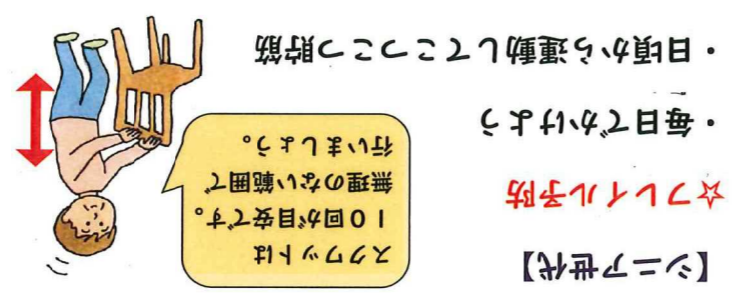
歯の機能を維持しよう

目安：5回歯磨きX3回



・たんばく質を意識して多く摂るようにしよう

歯みがきやお口の体操(オーラルケア予防)



【シニア世代】

- ・毎日でかけよう
- ・日頃から運動してこころ貯筋(筋力アップ)しよう

(2) ライフステージにおけるこころとカラダの健康づくり

こどもの健康づくり

☆健康的な生活リズム

- ・早寝・早起き・朝ご飯・共食に取り組もう
 - ・親子でふれあい、カラダを動かして遊ぼう
 - ・スマートフォンやタブレットと上手に付き合おう
- ～メディア漬けの予防は乳幼児から～

夜は、カラダやこころを育てるホルモンがたくさん出ています。特に、成長ホルモンは早く寝るほど、多く分泌されます。



朝日を浴びると、体内時計がリセットされるので、おすすめです。



- ・年1回は歯科も含めた健診・がん検診を受けよう
- ・仕事中もカラダを動かそう(ストレッチ・階段利用)
- ☆職場における健康づくり活動

おとなの健康づくり

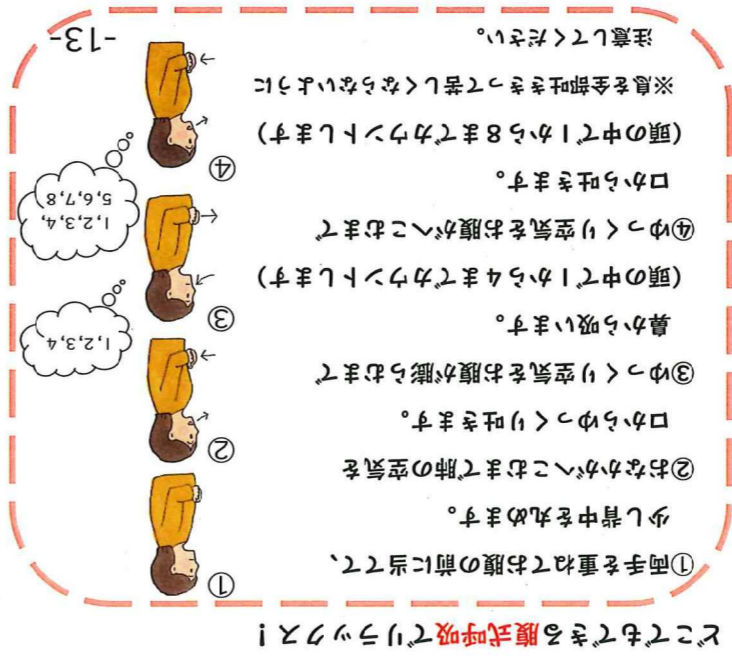
【現役世代】

☆生活習慣の改善

- ・スマートフォン等を活用して運動をしよう
- ・ながら運動・ラジオ体操など身近な運動を取り入れよう
- ・肥満・やせにならない正しい食生活を心がけよう(食べ過ぎ・夜遅い食事・過度なダイエット等避ける)
- ・歯間ブラシやデンタルフロスも正しく使い、夜は必ず丁寧に歯をみがこう

ホームページでは、体操の紹介をしています！

日頃の運動不足解消やリフレッシュにお役立てください！！



- ・息抜きの時間を持とう
- ・質の良い睡眠を確保しよう
- ・適度にカラダを動かそう
- ・正しく相談ツールを活用して相談しよう

☆こころのゆとりの実現

越前市の相談ツールはこちら

☆子どもの歯を守る

- ・自分で正しく歯をみがく習慣を身に付けよう
- ・保護者は子どもの歯の仕上げみがきを行おう
- ・フッ化物(フッ化物配合歯みがき剤や洗口・塗布)を上手に利用しよう
- ・幼児期からしっかり噛む習慣を身に付けよう

☆正しい食習慣

- ・1日3食、主食・主菜・副菜のそろった食事を心がけよう



- ・甘いお菓子や飲み物を控えよう

